

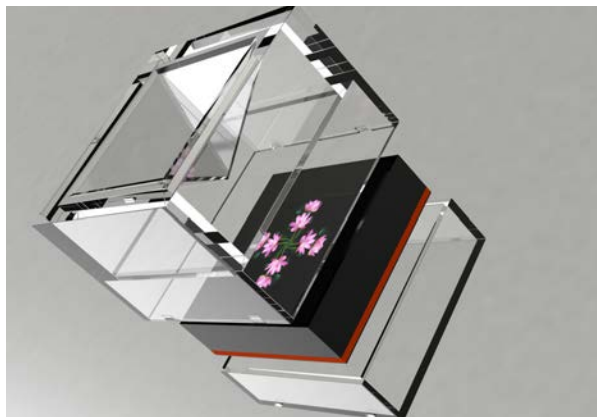
報道関係各位

テクノロジーで日本酒市場の活性化に一役  
世界初！「映像」と「音」で日本酒を“ストーリー”まで味わう  
『HOLO酔い升』を開発

升の底にホログラム映像とスピーカーを内蔵

2019年6月26日(水)～27日(木)に中目黒PAVILIONで体験イベントも開催

株式会社ドリル（本社：東京都渋谷区）は、ホログラム映像と音が再生されることで日本酒が持つストーリーを丸ごと味わうことのできる世界初の升、『HOLO酔い升』を開発しました。また、6月26日(水)～27日(木)の期間、中目黒のレストラン「PAVILION」で、日本酒を『HOLO酔い升』で飲むことができる体験イベントを開催いたします。



### 『HOLO酔い升』開発の背景

この10年間で日本酒の出荷量は大幅に減少しています。一方、海外での日本酒人気は加熱するなど、日本酒は世界に誇るべき、そして後世に残すべき文化です。本プロジェクトは、**日本酒が持つ課題をテクノロジーによって解決したい**という想いからスタートしました。

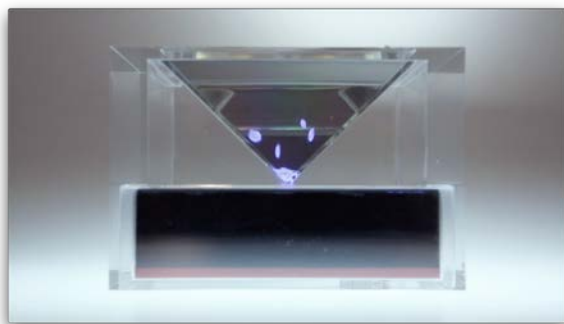
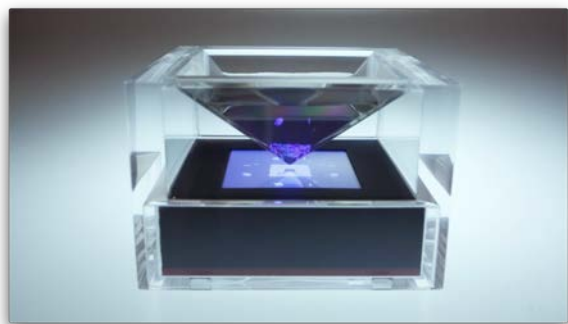
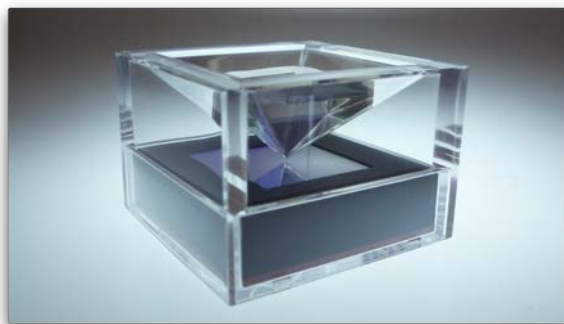
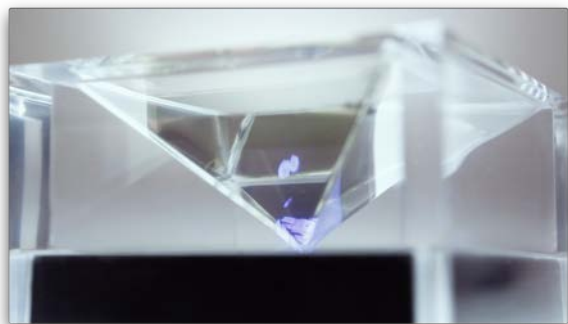
ワインの味の感じ方は、生産地や歴史などの情報を事前に得ることで大きく変わると言われています。しかし、奥深い背景を持つのはワインだけではありません。日本酒にも、生まれた美しい場所、醸造の過程、製造者の想いなど、たくさんの背景があります。本プロジェクトは日本酒の持つストーリー性に着目し、ソムリエがワインの蘊蓄を語るように、**日本酒のストーリーを「升」が語る**ことで、その味わい方を拡張することに挑戦。女性や若年層など、これまで日本酒の愛好家が少なかった層にリーチすることで**日本酒市場の活性化に一役買いたい**と考えています。

## 『HOLO酔い升』の特徴と今後の展開

『HOLO酔い升』は、株式会社ドリルが、デジタル・クリエイティブ・プロダクションのトンガルマン株式会社と共同で開発。升の底に装置が敷かれており、パネルに映像が映し出されることで、液体の中に桜や花火などの映像が浮かんでいるように見えます。升にはスピーカーも内蔵されており、日本酒の縁の音楽や、川のせせらぎなどの環境音、ナレーションなどを流すことができます。飲む人は、その日本酒が生まれてから手元に届くまでのストーリーを五感で丸ごと味わうことができます。まさに**究極の日本酒の楽しみ方**です。

今後の『HOLO酔い升』の商品化に向けては、アプリと連動したシステムを構築しています。日本酒の銘柄をスマホアプリで認識し、それによって映像と音声データを再生、升にその銘柄ならではのホログラム映像と音が再生されるようになります。

『HOLO酔い升』イメージムービー：<https://youtu.be/aaDEERDpc2U>



## 『HOLO酔い升』体験イベント

この『HOLO酔い升』で日本酒の新しい楽しみ方を体験できるイベントを開催いたします。体験会では、日本酒にちなんだ桜のホログラム映像と音を『HOLO酔い升』から再生いたします。

- 日時： 2019年6月26日(水)・27日(木)18：00～21：00
- 場所： PAVILION <東京都目黒区上目黒1-6-10 中目黒高架下>
- 体験料金： 『HOLO酔い升』利用料500円（税別）  
※日本酒の代金が別にかかります。  
※テーブルチャージ350円（税別）が別にかかります。
- 注意事項：
  - ・『HOLO酔い升』のご用意はひとつのみのため、ご注文が多数入った場合は、お待ちいただくことがあります。
  - ・未成年の方には体験いただけません。
  - ・日本酒がなくなり次第、体験会は終了します。

### 参考：レストラン「PAVILION」について

「すべての食卓を作品に、最愛なる晚餐を。」をコンセプトに中目黒高架下に広がる異空間「PAVILION（パビリオン）」。  
名和晃平氏、西野達氏、山口一郎氏らが当店のために作り上げた作品をはじめ、店内には現代アートが点在します。それぞれの作品が、LOVE、すなわち本音と建前を表現しています。

